

## 令和6年度 延岡市立港小学校 学校評価書

	評価項目	学校の自己評価		学校関係者評価
		評定	学校の自己評価コメント	学校評価関係者のコメント
確かな学力の定着	わかる授業・考える授業の推進が図られている。	B	今年度は「ひなたの学び」（ひとりひとりが問い合わせを持つ、なかまと学び合う、深く考える）を念頭に置き研究を進め授業を取り組んできた。肯定的な評価が多くたが、昨年度同様朝学習の取組みに課題が残った。各自が校外の研修で学んだことを共有し高め合うことにも取り組んでいる。 児童は自己肯定感の高い回答が目立ったがゲーム時間については低い評価も見られた。 保護者は昨年同様、家庭学習習慣の定着や読書量で評価が低かった。	1、2年生の授業を見て、積極的に授業に参加して楽しそうだった。少人数であることの利点があるのかもしれないと思った。タブレットが一人一台あることも少人数ならではではないだろうか。先生の目も行き届き、チェックしてもらっている。 少人数だが能力差はあるのだろうか。次年度はそれがわかる資料もあると参考になる。
	基本的な学習規律の徹底が図られている。			
	スキルタイムの充実が図られている。			
	学習環境の整備充実が図られている。			
豊かな心の育成	基本的な生活習慣の定着が図られている。	B	学校では、地域の方に先取りあいさつをするから始め、お名前を読んであいさつをすることに発展させた。その後、校内でも名前を呼んであいさつをすることに取り組んでいる。スクールカウンセラーの先生からも話の聞き方について授業をしていただき、ソーシャルスキルトレーニングの一助とした。 結果、児童のあいさつに関する評価は高かった。保護者の評価では手伝いの項目の評価が低かった。	あいさつも返事もよくなり成長を感じる。明るく素直に育っている。 本校は少人数であるため温かい雰囲気があり、卒業生も小学校に来るとほっとすると言っている。中学校では人数も増えるため、心を鍛える場面も必要だと思う。コミュニケーション能力も必要だ。ささいなことで不登校になるケースもあるように聞いているので、強い気持ちを持てるようになってほしい。
	思いやりの心・望ましい人間関係づくりが図られている。			
	キャリア教育の推進が図られている。			
	明るく美しい環境作りが図られている。			
健康新体づくり	体力づくりの推進が図られている。	B	昨年度は学校保健委員会でお菓子の適切な食べ方を親子で学んだが、今年度はスマートフォンやゲーム、テレビの時間について学び、親子で各家庭のルール作りをした。長期休業明けは「生活リズムチェック週間」を設け、崩れたりズムの改善に努めた。体力づくり、食育とともに学校、児童、保護者の評価が高かった。 昨年度は朝のパワーアップタイムで持久走やなわとびの時間がなかなかとれなかったことが課題だったが、今年度は校時程を変えて時間の確保ができた。	給食の残食の状況、欠席の状況、保健室の利用状況はどうだろうか。 長期休業明けの、「生活リズムチェック」はとてもよい取組みだと思う。 スマートフォンやゲームの時間について家庭でルールを決めるということも現代ならではだと思う。
	生活リズムの確立が図られている。			
	食育指導の推進が図られている。			
	家庭への啓発が図られている。			
家庭・地域との連携	地域の人材・素材をいかした教育活動の推進が図られている。	B	平和学習の講師を地域学校協働活動推進員から地域の方を紹介していただいた。総合的な学習の時間には、山小屋のことについて地域の方からお話を聞いていただいた。家庭科の授業補助も地域の方からしていただき大変助かった。それのみならず、学校で行われる様々な行事に地域の方々にご参加いただいたり、避難訓練に参加していただいたり等連携ができた。ふるさと教育についての項目も、児童、保護者とも肯定的な回答が多い。 幼保小中で定期的に情報交換も行い、児童理解に役立てている。	学校から様々な働きかけがあるが、地域からもっと学校にアプローチをするべきだと思う。来年度の創立150周年に向けて、多くの地域住民に学校への関心を持ってほしい。 地域カフェはよい取組みである。学校運営協議会委員からの発案だったので今後も続けてほしい。また、参加者が増えるうれしい。
	ふるさと教育の推進が図られている。			
	幼保小中連携教育の推進が図られている。			
安心安全な学校づくり	命を大切にする教育活動の充実が図られている。	A	今年度も毎月「心のアンケート」を実施して、児童の悩みなどを把握し全児童と教育相談を行い対話している。さらに、「さわやか委員会」という会議で職員が情報を共有し対応を協議している。 命を大切にする教育についておおむね肯定的な評価だったが、保護者の中にわからないと回答した方がいらっしゃったので発信をさらにしていきたい。 心肺蘇生法実技講習を、地域の方も交えて行えたことはよかったです。不審者対応の訓練でも、今後改善すべきことの気づきがあった 学校の情報については、今後も学校便りやホームページで知らせていく。	報道等で小学生や中学生の自殺が多いと聞いた。原因は家庭、人間関係、勉強、体のことなど様々だろうが学校でも手立てをとっていくことと思う。先生方がSOSを出しやすい雰囲気を作り、SOSに気づくよう今後も頑張ってほしい。
	いじめのない学校づくりが図られている。			
	積極的なリスクマネジメントが図られている。			
	確実な情報交換が図られている。			
	働き方改善とOJTによる教育の質の向上が図られている。			

評定…A：よくできている、B：できている・まあまあよい、C：あまりできていない・あまりよくない、D：できていない・よくない